

# Tokyo Komei

2025  
夏号

## 政治に メス!

### 川村ゆうだい

党青年局次長が挑む

『いのち守る政治』実現へ

ゆうだいビジョン 第2弾



各地で伺ったお声をもとに<ゆうだいビジョン>の第2弾を発表します。



- 物価高騰等で病院経営がひっ迫していて、必要な医療を提供できなくなるかも…
- 医療従事者をはじめエッセンシャルワーカーの処遇をどうにかしてほしい…

外科医

### 川村ゆうだいがいのちと暮らしを守る

- ・DXの推進を強化し、医療の質向上を目指す
- ・エッセンシャルワーカーをはじめ、物価高に見合った所得向上を実現



- 社会保険料負担に不公平感を感じてしまう…
- この物価高の中で、子育てを含めた生活費の工面や奨学金などの返済が大変…

41歳

### 川村ゆうだいが現役世代の希望を形に

- ・医療費の適正化を図り、現役世代の社会保険料負担を軽減
- ・生活の重荷になっている奨学金返済額の所得控除
- ・教育費の負担軽減のため、年少扶養控除を復活



- この夏の暑さと異常気象に今後の不安を抱いてしまう…
- 首都直下型地震が心配…
- コメが買えない…

「いのち守る政治」を志す

### 川村ゆうだいが 持続可能な未来を創る

- ・脱炭素社会の推進とともに、気候変動に伴う健康被害への対策を実行
- ・大規模災害に備えて、防災・減災対策や医療インフラ対策、広域連携を強化
- ・コメの価格高騰対策をはじめ、全ての人々に向けた食料の安定供給を実現

ゆうだいビジョン  
全文をはじめ、その  
他SNSをこちらから  
ご覧ください。



やると言ったら、やり切る。

# 公明党 2025参院選 重点政策

《やると言ったら、やり切る。》この一言に、私たち公明党の「覚悟」と「実績」、

そして「未来」への責任を込めました。

物価高、気候変動、食料安全保障…。

不安定な時代だからこそ、「言っただけ」で終わらせない政治が必要です。

軽減税率、給付型奨学金、幼児教育・保育の無償化——現場の声を、実際にカタチにしてきたのが公明党。その舞台裏には、与野党のはざままで合意形成を担ってきた“橋渡しの力”があります。

公明党は訴えるだけでなく、カタチにして国民の期待に応えていきます。



## 1 生活応援（減税と給付）

- ・所得税減税（控除の更なる引き上げ）
- ・生活応援給付で還元
- ・自動車ユーザー減税



## 2 現役世代の所得を増やす

- ・「正社員待遇」が当たり前に
- ・中小企業の賃上げを集中的に支援
- ・新たな財源をつくり出す—日本版政府系ファンドの創設



## 3 社会保障の充実

- ・子育てのトータルな安心を確保
- ・年金の給付水準を底上げ、高齢者が働きやすい環境整備
- ・がん検診の充実



## 4 地方と経済を元気に

- ・中小企業・観光を支援
- ・地域公共交通を守る
- ・農林水産業の活性化



## 全国民が対象 光熱費・燃料代を支援



### 電気・ガス 7～9月で約**3300**円軽減

2023年から累次にわたる負担軽減策の総額は、標準家庭で電気約4万1000円、ガス約1万3000円に上ります

### ガソリン **10**円値下げ実施

10円/Lの定額引き下げを実現。暫定税率廃止もめざし、さらに安く。各自治体でLPガス（プロパンガス）支援なども

## やると言ったら、やり切ってきた公明党

### 主な実績

### 子育て・教育

2020年

私立高校授業料の  
実質無償化

2022年

不妊治療に  
保険適用



2023年

出産育児一時金を  
50万円に拡充

### 生活支援

2019年

軽減税率を導入  
政党で唯一提唱



2020年

コロナ対策で直談判  
特別定額給付金  
一律10万円

2021年

携帯料金  
引き下げ



### 医療・福祉

2006年

がん対策基本法制定  
検診や医療の充実へ

2014年

アレルギー疾患対策  
基本法を制定

2022年

全都道府県で  
ドクターヘリ運航

